

第34回 東京大学再生医療等専門委員会（特定認定再生医療等専門委員会）
議事要旨

日時：2021年11月15日（月） 15:00～15:15

場所：zoom を用いた web 会議

出席者：佐藤委員長、牛島委員、渡部委員、垣見委員、山田委員、長村委員、菅野委員、
白木委員、武藤委員、有江委員、松山委員、關委員、高橋委員

欠席者：なし

傍聴者：東大病院臨床研究推進センター3名、本部研究推進部研究倫理推進課2名、
ライフサイエンス研究倫理支援室2名

議題：

1. 第2種再生医療等提供計画の定期報告（資料1-1、-2、-3）
受付番号：21-4（2種）（計画番号：jRCTb030190134）
自己脂肪幹細胞（AUASC-TKY2017）を用いた顎関節症治療に関する臨床研究
（研究代表者：星 和人 東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科 教授）
2. その他

配布資料（会議資料）：

- 資料0：特定認定再生医療等専門委員会名簿
- 資料1-1：再生医療等提供計画に関わる状況報告
- 資料1-2：再生医療等提供状況定期報告書
- 資料1-3：技術専門員からの評価書
- 資料1-4：前回委員会の議事要旨

参考資料：関連法令等（略）

議題：

本委員会は、ウェブシステム（zoom）によるテレビ会議として開催した。議事に先立ち、出席委員の確認を行い、委員会の成立要件を満たしていることを確認した。委員会資料はクラウド上にアップロードし、事前閲覧できるようにしている。また、技術専門員（帝京大学 中川匠医師）から、提供計画等の変更について、特に問題ないとの回答があったことが報告された。

1. 第2種再生医療等提供計画の定期報告（資料1-1、-2、-3）
受付番号：21-4（2種）（計画番号：jRCTb030190134）
自己脂肪幹細胞（AUASC-TKY2017）を用いた顎関節症治療に関する臨床研究
（研究代表者：星 和人 東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科 教授）

責任医師（星和人医師）から、CPC 移設に伴う実施の遅延及び、コロナ禍の影響により試験が開始されていないことが説明された。また、財源は引き続き病院の研究医療費を活用していくことが説明された。

委員長から、今回中止する第3種提供計画との違いは何か、との質問に対し、当該提供計画は当該講座のみで実施可能であるが、第3種提供計画は共同で実施する連携企業を取り巻く環境が変化したこと、経済的支援の目途が立たないことから中止に至ったとの回答があった。

委員から、研究計画が実行できる程度に対象患者が潜在的にいるのか、という質問に対し、現在患者2名が待機中であり、顎関節症の罹患率を考えても十分実施可能であるとの回答があった。

当該治療の医学的意義は確保されている理解でよいか、という質問に対し、1年前と比較しても代替療法はなく、引き続き医学的価値はあると考えているとの回答があった。

定期報告書の日付について指摘があり、修正するとの回答があった。

責任医師を退席させ、審議を行った。質問・意見はなく、各委員から承認する旨の意思表示があったことから、当該提供計画の定期報告について「適切と認める」と判断した。

2. その他

次回の定例委員会は2022年1月17日（月）15時に開催予定であることを報告した。

以上